



生きがいを持てる町づくり



●新任あいさつ●
鎌田地区
町会連合会
会長 松本 捷幸

平成27年度町会連合会会長の任を担うこととなりました。各町会皆様のご支援をお願い致します。最近興味ある新聞記事が目にとまりました。高齢者が元気に毎日を送る秘訣は「キョウイク」「キョウヨウ」でこのことは「今日行く所がある」「今日用事がある」です。地域



●新任あいさつ●
鎌田地区
町内公民館長連合会
会長 小林 嘉美

この度、鎌田地区公民館長連合会会長を務めさせていただくことになりました。町会ごとに様々な問題点があると思います。17町会の館長でその問題を共有し、意見を出し合い、それぞれの公民館

揮毫 伊藤茂男氏

鎌田地区
平成27年5月1日現在
世帯数 8,540 戸
男 9,671 人
女 9,417 人
発行所 鎌田地区公民館 公民館報編集委員会

に居場所ができて自分の役割があれば、生きがいに繋る、とありました。これは地域にとつては福祉ひろばの事業活動と繋がる大変重要な意味があると思います。今後は地域づくりセンターご指導のもと、検討実行委員会において第2福祉ひろば建設に関わる問題点等を協議してまいります。地区が2分しないよう、住民全体が利用しやすい環境づくりを進める事が最大の課題ですので、原点到り慎重に検討してまいります。皆様のご協力を心よりお願い申し上げます。(両島町会)

活動が活発化するようしていきたいと考えております。子どもから働き盛りの人、お年寄りまで気軽に足を運べる公民館を目指し、鎌田地区公民館、地域づくりセンター、町会連合会を始め関係団体の皆さんと共に手を取り合い、仲良く楽しい公民館活動を目指していきたいと思っております。まだまだ学ぶことが多く、力不足ですが、精一杯頑張りたいと思っております。どうぞよろしくお願いたします。(弥生町町会)

福祉ひろばを
憩いの場に



●新任●
鎌田地区
福祉ひろば
推進協議会
会長 伊藤 徹

平成27年度、鎌田地区福祉ひろば推進協の会長に就任することになりました。

鎌田地区17町会の民生児童委員、健康づくり推進員、日赤奉仕団、子ども会育成会、高

健康で心豊かに



●新任●
健康づくり推進員会
会長 田中沙恵子

長年続けた仕事が一段落した今年、思いがけず健康づくり推進員となりました。その上、何もわからないまま会長という大役まで受けてしまいました。正に青天のへきれき

明るく楽しく
皆様と



●新任●
ボランティア部会
会長 丸山 宏子

この度2年の任期で会長をお引き受けることになりました。今年には副会長2名も新任となり三役全員が不慣れで心配です。前会長に協力をいただき取り組んでまいりま

齢者クラブ等のご協力を頂き、福祉ひろばコーディネーターによる、鎌田地区の福祉に関わる活動、ボランティア活動などの推進と、地区への浸透を図ることを進めたいと思っております。

鎌田地区公民館、地域づくりセンターのご協力を得て、高齢者をはじめ、より多くの方々が集える福祉ひろばを目指して活動していきたいと思っております。(鎌田町会)

何がどうなのか？皆目、見当もつかずに資料に眼を通しながら模索する日々です。活動内容は多岐に渡ります。が要は「いつ迄も健康で心豊かに誰もが毎日を楽しく明るく暮らせる」という事だと思っております。皆様方のご協力をいただき進めて参りたいと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。(中条町町会)

す。福祉ひろばのお手伝いという大変な仕事、部会の月ごとの年間予定を見ますと町会の連絡員との仕事量の違いに戸惑い、非力な私で良いのかと思ひ悩む毎日でした。でもお受けしたからには、明るく楽しくの気持ちで精一杯努力いたします。ご支援ご協力をいただきたく心からお願申し上げます。(南原町会)

ご支援ありがとうございました



●退任●
鎌田地区
町会連合会
前会長
坪田 秀一

「鎌田地区は元氣だな」と言われるようなまちづくりを目標に、各町会長、各種団体、地区公民館の皆さんにご協力いただきましたことを感謝申し上げます。1年の任でしたが、その中で17町会お互いもつともつと垣根を低く横断的な交流を深めたいと思っております。地震災害を想定しても、隣接する町会が一緒になって対応する事が被災に繋がる事にもなりますし、小規模町会への励ましにもなります。本格的に始まった地域づくりがさらに発展、元氣な鎌田地区になりますよう祈念いたしまして退任・感謝の言葉と致します。(石笠東町会)

退任あいさつ



●退任●
鎌田地区
町内公民館長連合会
前会長
小倉 利夫

平成25年から2年間務めさせていただきました。鎌田地区町内公民館の輪を作ること念頭に、各町内公民館で館長会を開催して情報共有し、避難所運営講座や、人権問題に関連した映画の上映などを鎌田地区公民館の心援を頂き無事に進めることができました。これからも地域の輪を囲み、積極的に公民館活動に参加していきたいと思っております。(南原町会)

街かどの話題 134

みんなが担う町会に向けて

～ある一つの試み～

井川城下区町会
横山 新治

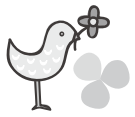
井川城下区町会では、町会全員を集結してより絆を深め、町会活動をさらに活発にするために、今年度から町会役員の選出方法を全面的に改めた。これまで、町会の3役が次期役員を個別に依頼してきたが、平成27年から各組長（業者対応の組を除く22組）に役員を担ってもらうことにし、任期も1年と短くした。こうすることによって従来のように特定の人に長く役員を任せることが無いようになるから、「町会を皆で担う」意識が生まれ、任期中は集中して取り組み、その結果、町会に対する愛着が増してくるのでないかと期待したからである。

この決定に至るまでには、平成26年11月に「組織検討委員会」を立ち上げると同時に、町会役員が役員の仕事内容を知らずして理解を深めていくことが最も重要だと考え、何回もの役員会や組長会を開いて説明し、検討してきた。併せて、細かな活動内容は文書にして、回覧で町会全員が読めるように工夫した。

今年1月18日の町会の臨時総会では、「役員任期がわずか1年で十分な活動ができるのか」「高齢者世帯で役員ができない時はどうするのか」「こんな大事なことを急いで決めるのは、拙速すぎるのではないか」、などの問題点も指摘された。

問題点はこれらのほかに、もたくさんあるに違いない。町会がこの4月から新しい体制でスタートしたばかりだから、問題点はこれから検討して対応していくことになるだろうが、多くの人が町会役員を経験することによって、町会がこれまでより身近に感じられ、さらに親しみがもてるようになることを願うばかりである。

町会が、だれにとつても「ここに住んでいてよかった」といわれる存在になることを、もっとも大事なことで考えて、町会運営が進められていく事を願わずにはいられない。（井川城下区 前町会長）



西部公民館竣工記念式典が行われました！



玄関前でのテープカット

平成26年6月から行われてきた西部公民館改修工事が無事完了し、3月27日（金）に竣工記念式典が盛大に行われた。

当日は天候にも恵まれ、玄関前でテープカットを行った後、広くなった玄関ホールで挨拶、祝辞、施工業者への感謝状の贈呈が行われた。参加された方からは、かつての面影がないほどきれいになった玄関ホールに歓喜の声があがった。

その後、大会議室で行われた地区の子ども達による竣工記念コンサートでは、信明中学校、鎌田中学校両校の吹奏楽部の生徒達による演奏、鎌田児童センターの子ども達による「ふるさと」などの合唱が行われ、約100人が入ることができる大会議室に入りきれないほどの参加者が集まり、盛大な記念コンサートになった。その後は映画「言葉のきずな」(失語症の方々のドキュメンタリー)の上映会が行われ、参加者からは「身

近に失語症の方がおり、非常に感銘を受けた」との意見があった。

4月以降は鎌田地区公民館と名称も変更され、従来通り開館している。これからも有効に活用してほしい。

(竹内 賢)



大盛況だったコンサート

井川城跡発掘地元報告会

室町時代の信濃守護小笠原氏の居館跡と伝わる井川城跡の発掘について、調査担当者が成果を報告します。

詳細は7月の回覧板でお知らせします。

日時 7月18日(土) 午前 10時～正午まで
会場 鎌田地区公民館 参加無料・申込み不要

雑感

中高生のあいだではあたりまえのように使われている『LINE (ライン)』。簡単にいうと、スマホや携帯端末などで通話ができたり、トーク(会話)形式のやりとりができる無料のインターネットサービスのひとつだ。

最近、PTAなどの連絡に使われることもあるようだ。高校生の息子が『LINE (ライン)』でトークを送信すると、すぐに数人の友だちのトークが返信されるといふ。まるでその場で会話をしているようなやりとりができるのだ。

最近、主婦のあいだにも浸透してきたが、私のようなオバさんだと次のトーク内容を考えている間に話題が変わっているなんてことは、しょっちゅうだ。短時間でいかに『キレのあるコメント』を考えられるかが肝心になってくる。フランス人は会話をする時、人と同じ意見を言わないように気をつけるそう。つまり、いろんな角度からものを見たり、考えたりするということを常に意識しているのだ。

こうなったら、私もフランスのマダムになったつもりで『LINE (ライン)』に挑むしかないかな。

(伊藤 順子)